

人生の出来事、

そのひとつひとつが映画になった。



スピルバーグの
自伝的作品

監督 スティーヴン・スピルバーグ

フェイブルマンス

脚本 スティーヴン・スピルバーグ & トニー・クシュナー

2023.3.3 FRI ROADSHOW

「この物語を語らずに
自分のキャリアを終えるなんて、想像すらできない」

スティーヴン・スピルバーグ

夢を抱くすべての人へ

スピルバーグ監督が贈る初の自伝的作品

50年にわたるキャリアの中で、『ジョーズ』から『E.T.』、『ジュラシック・パーク』まで、史上最も愛され、変幻自在な数々の作品を世界に送り出してきたスティーヴン・スピルバーグが、“映画監督”になる夢を叶えた自身の原体験を描く。

初めて映画館を訪れて以来、映画に夢中になったサミー・フェイブルマン少年は、8ミリカメラを手に家族の休暇や旅行の記録係となり、妹や友人たちが出演する作品を制作する。そんなサミーを芸術家の母は応援するが、科学者の父は不真面目な趣味だと考えていた。そんな中、一家は西部へと引っ越し、そこでの様々な出来事がサミーの未来を変えていく――。

母を演じるのは『マンチェスター・バイ・ザ・シー』などでアカデミー賞[®]に4度ノミネートされたミシェル・ウィリアムズ、父役には『THE BATMAN

ーザ・バットマンー』のポール・ダノ。

両親との葛藤や絆、そして様々な人々との出会いによって成長していくサミーが、人生の一瞬一瞬を探求し、夢を追い求める物語。

監督:スティーヴン・スピルバーグ
脚本:スティーヴン・スピルバーグ、トニー・クシュナー
音楽:ジョン・ウィリアムズ 衣装:マーク・ブリッジス
美術:リック・カーター 編集:マイケル・カーン、サラ・プロシャ
撮影:ヤヌス・カミンスキー
配給:東宝東和 © Storyteller Distribution Co., LLC. All Rights Reserved.



fabelmans-film.jp

#映画フェイブルマンズ

@universal.eiga

@universal_eiga

ユニバーサル・ピクチャーズ

3.3 FRI

最新の公開情報はこちら

